

正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	30,003	30,003	0
基本財産受取利息	30,003	30,003	0
② 特定資産運用益	7,562	13,027	△ 5,465
特定資産受取利息	7,562	13,027	△ 5,465
③ 事業収益	326,941,160	399,380,000	△ 72,438,840
埋蔵文化財発掘調査事業収益	172,830,000	289,086,000	△ 116,256,000
埋蔵文化財出土品整理事業収益	133,550,000	91,192,000	42,358,000
管理運営事業収益	14,636,160	13,713,000	923,160
その他事業収益	5,925,000	5,389,000	536,000
④ 雑収益	459,970	478,770	△ 18,800
雑収入	459,970	478,770	△ 18,800
経常収益計	327,438,695	399,901,800	△ 72,463,105
(2) 経常費用			
① 事業費	285,532,842	359,426,798	△ 73,893,956
報酬	7,978,434	15,834,280	△ 7,855,846
給料	43,081,712	45,835,569	△ 2,753,857
職員手当	27,449,846	28,454,921	△ 1,005,075
共済費	12,809,328	14,750,205	△ 1,940,877
賃金	86,532,909	124,435,456	△ 37,902,547
報償費	400,200	81,900	318,300
旅費	1,666,292	3,441,354	△ 1,775,062
需用費	18,596,533	17,431,280	1,165,253
役務費	1,884,421	2,116,108	△ 231,687
委託料	6,271,680	6,553,107	△ 281,427
使用料及び賃借料	56,861,986	78,386,300	△ 21,524,314
備品購入費	0	0	0
負担金	29,170	0	29,170
公租公課	3,000	3,000	0
福利厚生費	50,468	54,451	△ 3,983
退職給付費	7,090,069	10,042,445	△ 2,952,376
消費税	14,826,794	12,006,422	2,820,372
② 管理費	41,905,853	40,475,002	1,430,851
報酬	148,000	0	148,000
給料	12,412,200	11,924,940	487,260
職員手当	6,975,057	6,535,271	439,786
共済費	4,675,744	4,447,711	228,033
賃金	4,848,458	4,816,718	31,740
報償費	232,800	180,600	52,200
旅費	547,175	362,868	184,307
需用費	5,267,359	6,200,106	△ 932,747
役務費	1,292,192	1,482,133	△ 189,941
委託料	49,757	53,762	△ 4,005
使用料及び賃借料	968,849	861,796	107,053
負担金	79,620	75,000	4,620
公租公課	400	1,800	△ 1,400
福利厚生費	867,330	963,278	△ 95,948
退職給付費	1,092,706	1,104,641	△ 11,935
消費税	2,448,206	1,464,378	983,828
経常費用計	327,438,695	399,901,800	△ 72,463,105
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	3,030,837	3,030,837	0
一般正味財産期末残高	3,030,837	3,030,837	0
II 指定正味財産の部			
基本財産運用収益	30,003	30,003	0
一般正味財産への振替額	△ 30,003	△ 30,003	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	13,030,837	13,030,837	0

正味財産増減計算書内訳表

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計
	公1	公2	公3	共通	小計		
I 一般正味財産の部							0
1. 経常増減の部							0
(1) 経常収益							0
① 基本財産運用益	0	0	0	30,003	30,003	0	30,003
基本財産受取利息	0	0	0	30,003	30,003	0	30,003
② 特定資産運用益	0	0	0	0	0	7,562	7,562
特定資産受取利息					0	7,562	7,562
③ 事業収益	153,153,820	111,384,778	20,496,709	0	285,035,307	41,905,853	326,941,160
埋蔵文化財発掘調査事業収益	153,153,820	0	0	0	153,153,820	19,676,180	172,830,000
埋蔵文化財出土品整理事業収益	0	111,384,778	0	0	111,384,778	22,165,222	133,550,000
管理運営事業収益	0	0	14,636,160	0	14,636,160	0	14,636,160
その他事業収益	0	0	5,860,549	0	5,860,549	64,451	5,925,000
④ 雑収益	0	0	459,970	0	459,970	0	459,970
雑収入	0	0	459,970	0	459,970	0	459,970
経常収益計	153,153,820	111,384,778	20,956,679	30,003	285,525,280	41,913,415	327,438,695
(2) 経常費用							
① 事業費	153,173,972	111,399,434	20,959,436		285,532,842		285,532,842
報酬	7,978,434	0	0		7,978,434		7,978,434
給料	14,815,084	26,171,428	2,095,200		43,081,712		43,081,712
職員手当	9,361,865	14,935,996	3,151,985		27,449,846		27,449,846
共済費	4,100,464	6,366,647	2,342,217		12,809,328		12,809,328
賃金	45,573,054	38,609,951	2,349,904		86,532,909		86,532,909
報償費	0	356,200	44,000		400,200		400,200
旅費	1,024,356	391,044	250,892		1,666,292		1,666,292
需用費	5,504,216	8,588,460	4,503,857		18,596,533		18,596,533
役務費	698,438	975,332	210,651		1,884,421		1,884,421
委託料	528,960	1,828,980	3,913,740		6,271,680		6,271,680
使用料及び賃借料	53,829,239	2,275,689	757,058		56,861,986		56,861,986
備品購入費	0	0	0		0		0
負担金	0	0	29,170		29,170		29,170
公租公課	0	1,200	1,800		3,000		3,000
福利厚生費	0	0	50,468		50,468		50,468
退職給付費	2,975,810	3,688,449	425,810		7,090,069		7,090,069
消費税	6,784,052	7,210,058	832,684		14,826,794		14,826,794
② 管理費						41,905,853	41,905,853
報酬						148,000	148,000
給料						12,412,200	12,412,200
職員手当						6,975,057	6,975,057
共済費						4,675,744	4,675,744
賃金						4,848,458	4,848,458
報償費						232,800	232,800
旅費						547,175	547,175
需用費						5,267,359	5,267,359
役務費						1,292,192	1,292,192
委託料						49,757	49,757
使用料及び賃借料						968,849	968,849
負担金						79,620	79,620
公租公課						400	400
福利厚生費						867,330	867,330
退職給付費						1,092,706	1,092,706
消費税						2,448,206	2,448,206
経常費用計	153,173,972	111,399,434	20,959,436	0	285,532,842	41,905,853	327,438,695
当期経常増減額	△ 20,152	△ 14,656	△ 2,757	30,003	△ 7,562	7,562	0
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 20,152	△ 14,656	△ 2,757	30,003	△ 7,562	7,562	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	3,030,837	3,030,837
一般正味財産期末残高	△ 20,152	△ 14,656	△ 2,757	30,003	△ 7,562	3,038,399	3,030,837
II 指定正味財産の部							
基本財産運用収益	0	0	0	30,003	30,003	0	30,003
一般正味財産への振替額	0	0	0	△ 30,003	△ 30,003	0	△ 30,003
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000
III 正味財産期末残高	△ 20,152	△ 14,656	△ 2,757	10,030,003	9,992,438	3,038,399	13,030,837

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況は存在していない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券については、移動平均法による原価法を採用しており、金額の重要性が乏しいため償却原価法を適用していない。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

当方では棚卸資産は所有していない

(3) 固定資産の減価償却の方法

減価償却は定額法による。(ただし、当方では減価償却を必要とする資産を所有していない。)

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金については、退職時の予想給付額のうち、期末時点までの期間に対応する額を基本として計上している。

(5) リース取引の処理方法

金額の重要性が少ないため、通常の賃貸借取引に係る方法で処理している

(6) 消費税等の会計処理

消費税は税込方式を選択している

3. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券	9,990,000	0	0	9,990,000
定期預金	10,000	0	0	10,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	82,901,637	8,182,775	0	91,084,412
小 計	82,901,637	8,182,775	0	91,084,412
合 計	92,901,637	8,182,775	0	101,084,412

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
有価証券	9,990,000	(9,990,000)	—	—
定期預金	10,000	(10,000)	—	—
小 計	10,000,000	(10,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	91,084,412	—	—	(91,084,412)
小 計	91,084,412	—	—	(91,084,412)
合 計	101,084,412	(10,000,000)	—	(91,084,412)

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産 有価証券(第98回利付国債)	9,990,000	10,033,000	43,000
合 計	9,990,000	10,033,000	43,000

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益の振替額	30,003
合 計	30,003

7. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

種 類	法人等の名称	住所	資産総額	事業の内容又は職業	議決権の所有の割合	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
						役員の兼務等	事業上の関係				
当法人を支配する法人	徳島県	徳島市万代町1丁目1	—	—	—	理事 2人 監事 1人	全業務の受託	発掘調査業務等の受託	326,941,160 円	未収金	36,702,152 円

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

徳島県立埋蔵文化財総合センターの管理運営業務については、平成18年度から当財団が指定管理者として選定されている。発掘調査等の業務については、財団の職員体制等を勘案し、必要経費を積算の上、見積書を提出している。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細
財務諸表の注記に記載している。